

## 2 予算の執行状況

### (1) 収益的収入及び支出

収益的収入は、予算現額21億9,200万円に対し決算額21億4,364万円（執行率97.8%）で、4,835万円の減となっている。主な内訳を見ると、施設使用料が1,960万円、売上高割使用料が1,875万円、それぞれ予算に比べ減少している。

収益的支出は、予算現額22億5,600万円に対し決算額21億7,603万円（執行率96.5%）となっている。不用額は7,996万円となっている。

### (2) 資本的収入及び支出

資本的収入は、予算現額11億9,400万円に対し決算額10億8,813万円（執行率91.1%）で、1億586万円の減となっている。

資本的支出は、予算現額18億1,400万円に対し決算額17億910万円（執行率94.2%）となっている。不用額は1億489万円となっている。

資本的支出のうち建設改良費は、予算現額6億900万円に対し決算額5億983万円（執行率83.7%）となっており、主な内訳は次のとおりである。

・自動火災報知設備更新ほか工事	1億5,004万円
・水産棟冷暖房設備改修工事	8,274万円
・電力設備監視装置更新工事	8,002万円
・水産保冷配送センター冷凍冷蔵設備ほか改修工事	7,631万円
・冷凍設備エバコンファンほか更新	3,080万円

企業債償還金は、11億9,926万円で、資本的支出の70.2%を占めている。

資本的支出17億910万円の財源については、企業債4億9,500万円、出資金5億9,313万円で充当し、不足する額6億2,096万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額4,529万円、過年度分損益勘定留保資金5億7,567万円で補填されている。